

精神看護学

《科目》

精神看護目的論/精神看護対象論/心の健康を支える看護/精神看護学演習

授業の紹介

精神看護学では、精神に障害がある人のみを看護の対象とするのではなく、人の心の健康の保持増進を考えられる看護者の育成をねらいとしています。

講義では—

現代社会は、精神的ストレスに満ちており、精神保健が重要性を増しています。また、災害被害者や事故・事件などの被害者への心のケアは身近な問題としてとらえられるよう人々の意識は変化しています。

ひとり一人が、その人らしく生きていくことを支援するために必要な精神看護の基本を学びます。



演習では—

看護場面の再構成やロールプレイングを通して、治療的コミュニケーションの基本的な方法や、活用する理論を学びます。他者を理解するプロセスから自己理解の必要性を学びます。



実習では—

（病棟実習）精神を病む人と対人関係を発展させるための方法を活用し、看護を行うために必要な基礎知識、技術、態度を習得します。

（地域社会復帰施設）地域で生活する精神障害者の社会参加の実際に触れることを通じて、地域生活支援についての理解と支援の方法を学びます。

